

## 身近な相談先としての的確な施策活用により伴走支援

| 事業者        | 支援機関・協力機関        |
|------------|------------------|
| ピザカフェ げんき畑 | 福智町商工会・福岡県商工会連合会 |

## 企業の概要

福岡県のほぼ中心にあたる福智町を一望する高台にある大西夫妻が経営するカフェ。肌の弱い子供に自然食品を取り寄せたことをきっかけに、平成16年から自然食品等の物販を開始。顧客の要望で提供した手作りピザが好評であったことから、平成19年にはカフェを併設。小さな子供のいる家族でもくつろげるカフェとして人気となっている。

## 支援の概要

## ◆ 支援の経緯

福智町商工会の新任担当者として訪問した有川経営指導員にカフェ部門の強化について相談。有川経営指導員は経営者の思い、強み・弱み、課題を図に落とし、可視化して整理。即効性のある取組みから支援した。

## ◆ 経営課題へのアプローチ

- ①経営課題の見える化。経営の方向性、支援成果を確認して事業計画を策定  
頭の中の経営課題を紙に落として可視化。経営の方向性を意思統一し、支援成果を確かめて中長期の事業計画（経営革新計画）の策定まで一貫支援
- ②即効性のある支援を手掛かりとした経営改善の好循環化  
商品パッケージやネーミング、商品POP、顧客導線、ディスプレイの改善等即効性のある提案を行い、売上げ増加を実現。成功体験によって経営者の意識を転換させ、更なる経営改善の取組みに繋げる好循環を意識。
- ③福岡県商工会連合会と協調した伴走支援  
県商工会連合会広域支援コーディネーターと協調して、経営改善のため継続的に専門家派遣やセミナー等を活用。経営者から信頼を得て、身近な相談者として伴走支援。

## ◆ 支援成果

- ①毎年10%増、支援前と比べ150%の売上げを実現。
- ②小規模事業者持続化補助金採択による設備導入、販促グッズの購入。
- ③経営革新計画の策定と継続的な経営改善の取組み。

## 注目ポイント

## ◆ 身近な相談先としてスピード感を持って課題に対応

最初の訪問時から間を置かずに課題を整理。課題に対して即効性のある支援を実施。大きな信頼を得て身近な相談先として継続的に経営改善を支援している。

## ◆ 主役は事業者。商工会連合会と役割分担した伴走支援

経営改善に事業者が主体的に取り組むよう意識付け。より高度な課題には商工会連合会に相談、役割分担を行いながら、伴走支援に徹する。